

チェックリストによる河川事業の再評価項目（その1）

河川名	おかがわ 岡川	事業名	広域河川改修事業	事業区間	阿南市桑野町
再評価の実施理由		再評価実施後5年が経過しており、事業の必要性・効率性を再度評価する。			
未着工或いは事業が長期間要している理由			用地交渉が難航しているため工事実施までに期間を要した。		
事業内容	事業目的	河積の拡大により洪水被害の解消を図る。			
	事業実施内容	全体計画延長L=3,400m 築堤 87,114m ³ 、掘削 178,700m ³ 、護岸 5,200m、橋梁 4橋、樋門 10基、水路工(送水管) 4,380m			
	目標流量(将来)	150 m ³ /s	計画流量(本事業)		150m ³ /s
事業の進捗状況	事業採択年	S46	工事着手年	S46	完成目標年 H35
	全体事業費 (内用地費)	40.0億円 11.9億円	投資事業費 (内用地費)	24.3億円 (進捗率 61%) 8.8億円 (進捗率 74%)	
	事業進捗状況	河川距離標1k0付近に架かる清水橋下流までが概成している。			
	一連の整備効果の発現状況	改修済区間では、河道断面が拡大され浸水被害が軽減されている。			
事業を巡る社会情勢等の変化	現状での課題	現状の川幅は流下能力不足であり、度々浸水被害が発生している。			
	事業を巡る社会的に 関係する諸状況	災害発生時の影響（想定氾濫区域内）			
		①浸水戸数：583戸 ②浸水面積：139ha ③重要な公共施設等：阿南第一中学校、道路(県道羽ノ浦福井線、阿南勝浦線) ④災害弱者関連施設等：特になし			
		過去の災害実績			
		①被災頻度：S40、S46、S47.6、S47.9、H11 ②最大浸水戸数：1,799戸(昭和40年台風23号、24号) ③最大浸水面積：613ha(昭和40年台風23号、24号)			
		災害発生の危険度			
	①改修目標流量に対する現況流下能力の割合：24% ①現況の治水安全度：田畑がほぼ毎年浸水被害を受ける。				

